

目標達成計画

作成日: 平成25年11月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52・54	ご家族面会時に、綿埃があるとの指摘があった。	環境整備を行い清潔感のある空間作りに努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎食後ホールの清掃を行う。 ・毎朝居室のベッド周りの整理整頓を行う。 ・毎日居室の清掃を行う。(床・上拭き) ・タンスの中やクローゼットの中も洗濯物を片付け時に整理する。 	3ヶ月
2	35	入居者の高齢化・ADLの低下により各人に応じた避難誘導が必要となった。	入居者、夫々に適した避難誘導を職員間で共有し実践に繋げる。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のカンファレンスで入居者の状況に合わせた避難方法を確認する。 ・各フロアの平面図に氏名・避難方法を掲示し職員の認識を深める。 ・避難誘導のシュミレーションを行う。 	3ヶ月
3	38	入居者のADLや認知ランクの変化及び年齢層の幅の違いでレクリエーションの楽しみ方に差が生じている。	居室内で楽しめるレクリエーションの強化を図り入居者の笑顔が増える。	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者の興味を再度確認する。(家族や生活の中から) ・少人数(同じ能力にあわせた)でのレクを実施。 ・職員のスキルアップを図る(研修参加や自己学習職員間での話し合い) 	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。